



六実中美術部 × 松村木材店「年賀看板」 地域材木店の木材に、六実中美術部が干支の絵を描き、展示

松戸市立六実中学校美術部では、学区にある木材店『松村木材店』とコラボレーションし、毎年、年賀看板の制作に取り組んでいます。木材店で扱う木材に、新年の干支をモチーフにした絵を描くという活動です。大きさは、約4m×5mにもなります。

12月上旬から準備が始まり、デザインの決定から制作、仕上げまでを、美術部員である子どもたちが自分たちの力で成し遂げます。完成した年賀看板は、年末年始に木材店の店頭へ展示されます。そして、撤去後の木材は、実際に建材として使われます。縁起物なので、大変喜ばれるとのことでした。

コロナ禍以降、木材業界は木材価格の高騰に苦しんでいるとのことでした。そんな木材業界を盛り上げていきたいという木材店の想いと、自分たちの作品で地域の方々に新年を明るい気持ちで迎えてほしいという六実中美術部の想いを掛け合わせて、本年度も素晴らしい作品創りをしたいと考えています。



2022年展示の様子

年賀看板設置・お披露目について

- 日 時 令和4年12月28日(水) 午前8時30分作業開始
※年賀看板が完成するのは9時30分から10時頃の予定です
- 場 所 有限会社松村木材店(千葉県松戸市六実4-1-2)
- 参加生徒 六実中学校美術部1・2年生 24名
- 内 容 ・松村木材店社員の方で店頭にて年賀看板を設置します。
・六実中美術部は、その様子を見守り、設置後に自分たちが創りあげた年賀看板を鑑賞します。
・最後に、美術部員よりお世話になった松村木材店の方へ挨拶をします。
- 協 力 有限会社松村木材店 担当:松村 義彦 様
- その他 ・希望する保護者の方も一緒に参加します。
・感染対策に配慮して実施します。

制作の流れについて・これまでの経緯については添付した資料をご覧ください

【本件に関する問い合わせ先】

〒270-2203 千葉県松戸市六高台5-166-1
市立六実中学校 ☎047-388-1190
FAX047-386-9329 ✉ mutumi-j@matsudo.ed.jp

年賀看板制作の歩み（参考資料）

松戸市立六実中学校

これまでの経緯

本校美術部では、学区にある木材店『松村木材店』とコラボレーションし、毎年、年賀看板の制作に取り組んでいます。木材店で扱う木材に、新年の干支をモチーフにした絵を描くという活動です。大きさは、約4m×5mにもなります。初めて実施したのは、2016年（申年）で、今回で8回目の制作となります。

本校のある六実・六高台地区では、地域のつながりが強く、様々な場面で中学生と地域の方々が協力して活動する場面があります。例えば、本年度3年ぶりに開催された「六実っ子まつり」（10月30日）では、六実中学校から多数のボランティアが参加しています。

本校美術部にとって、この年賀看板制作は、地域に参画・貢献するための大切な活動となっています。自分たちが制作した干支の作品で、地域の方に新年を明るい気持ちで迎えてほしいという願いを込め、毎年一生懸命制作しています。

●2023年（卯年）制作の日程

12月上旬～	六実中美術部員でデザイン案の検討 部内コンペディションにてデザインの決定 制作に使用する材料・用具の確認
12月21日（水）14：30～	松村木材店より六実中へ 木材搬入
12月22日（木）午後 23日（金）午後 24日（土）午前 26日（月）午前	本制作 （昨年度までの制作の様子は次ページ以降の資料をご覧ください）
27日（火）10：00～	六実中より木材搬出
28日（水） 8：30～	松村木材店店頭にて年賀看板設置

(参考資料) 松村木材店 × 六実中美術部 年賀看板制作2022の様子

松戸市立六実中学校

※一部、作業の説明の為2021年までの写真も含まれています。



12月上旬～
準備がスタートします。

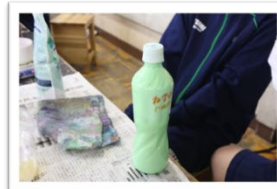
デザインの決定・準備

年賀看板のデザインは、
部員全員によるデザインコンペ
で決定しています。
寅年のデザイン画 ⇒



制作の下準備

使用する絵の具や道具の準備をしておきます。 ※2020年制作の写真



作業場所の準備、木材の搬入

作業場所である木工室の掃除・養生をし
木材の搬入を行いました。 ※2020年制作の写真





※2021年制作の写真



下描き

50cm間隔で8×10のマスを描きます。元絵に引かれたマスと照らし合わせながら、どんどん下描きをします。



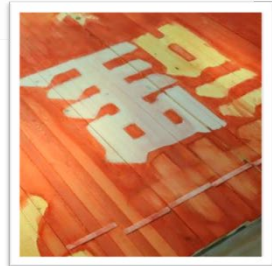
着彩

背景 背景から着彩スタート。刷毛を使い、丁寧にぼかしながらグラデーションを作っていきます。木目が生きた美しい色面が生まれました。



文字の下地

発色をよくするため文字の部分を白で下塗りしておきます。1日乾かします。

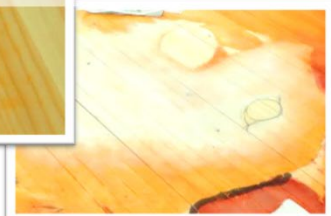


部員同士で役割分担をしながら進めます。



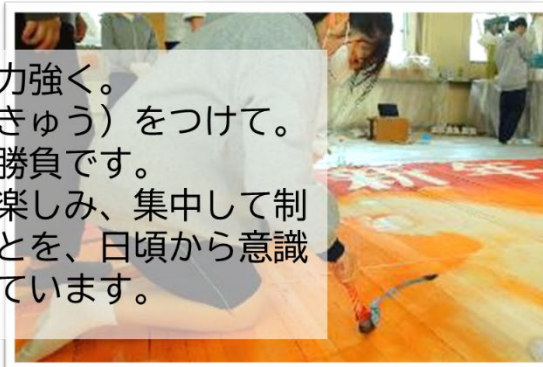


虎 今回の主役です。
オレンジの毛並みは、刷毛で
ポンポンと色を置き表現します。



場所により
描き方を
工夫します。

りんかくは力強く。
緩急（かんきゅう）をつけて。
一筆きりの勝負です。
描くことを楽しみ、集中して制
作をすることを、日頃から意識
して活動しています。



6割程度完成した様子です。



花

暖色が多い画面なので
アクセントに赤紫を使い
全体を引き締めることを
狙いました。
細かく描きます。



文字

下塗りの上から
金の絵の具を使い
丁寧に描きます



部員同士でよく会話し、イメージを共有しながら
進めることも大切です。共同制作の醍醐味です。
創作活動の中で仲間と協働することは、
六実中美術部の活動方針の一つでもあります。

虎の目にも
命が宿りました



ひとつおりに着彩が終了しました。
搬出日の朝にもう一度ながめ、
修正点を確認し、完成を目指します。





作品完成

完成度を高める

2日ぶりに作品を見たところ
虎の描き込みがまだ甘いので
慎重に描き足していきます



ついに完成です。



木材搬出

松村木材店の方と
協力して木材を運び出します



毎年設置が
楽しみです。



作品がクレーンでトラックに積まれていきます。



設置・お披露目

松村木材店様で設置していただきます。
美術部は、設置作業を見守らせていただきました。



迫力満点な作品に、部員もうれしそうです。



作品に全員サインを入れます



松村木材店 × 六実中美術部 年賀看板2022
2021年12月28日 ~ 2022年1月5日 設置

